

問1 ヘチマやカボチャなどの植物において、花粉は主に何によって運ばれますか。

1. ミツバチなどの虫 2. 強くふく風 3. 地面を流れる水 4. 土の中にあるミミズ

問2 めばなとおばながある植物のなかまで、ヘチマのほかにあてはまる植物の組み合わせはどれですか。

1. カボチャとツルレイシ 2. アサガオとヒマワリ 3. チューリップとサクラ 4. タンポポとアブラナ

問3 トウモロコシやマツなどの植物では、花粉はおもに何によって運ばれますか。

1. 風 2. 虫 3. 水 4. 鳥

問4 花粉は、花のどの部分の先についている粉ですか。

1. がく 2. 花びら 3. おしべ 4. めしべ

問5 次の植物の命となる種子は、植物の体のどこに^{ふく}含まれていますか。

1. 花が^さ咲いたあとにできる実の中 2. 最初にのびる葉の先 3. 地面の下にある根の先 4. 花が^さ咲く前のつぼみの中

問6 めしべとおしべが^{べつべつ}別々の花にあり、1つの^{かぶ}に2種類の花が^{さく}植物のことを何と呼びますか。

1. めばなとおばながある植物 2. めしべとおしべが同じ花にある植物 3. 花が^さかない植物 4. たねをつくらない植物

問7 ヘチマと同じように、めばなとおばなの2種類の花が^さ咲く植物はどれですか。

1. ツツジの花 2. オモチャカボチャの花 3. サクラの花 4. アサガオの花

問8 花が受粉したあとに、めしべのもと^のふくらんだ部分が育って実になるとき、その実の中にできるものは何ですか。

1. 種子 2. 花粉 3. おしべ 4. めしべ

問9 花粉がミツバチなどの虫によって運ばれる植物はどれですか。

1. ヘチマ 2. スギ 3. マツ 4. イネ

問10 受粉とは、どこにある何が、どこにつくことですか。

1. おしべの先にある種子が、めしべの先につくこと 2. おしべの先にある花粉が、めしべの先につくこと 3. めしべの先にある種子が、おしべの先につくこと 4. めしべの先にある花粉が、おしべの先につくこと

問11 花が実や種子をつくるために、めしべの先に花粉がつくことを何といいますか。

1. 受粉 2. 発芽 3. 開花 4. 光合成

問12 花が^さ咲いたあとに受粉しなかった場合、その花はどうなりますか。

1. 実だけができて、種子はできない。 2. 実も種子もできない。 3. 実も種子も両方できる。 4. 種子だけができて、実はできない。

問13 花が^さ咲いたあとにできる実の中に^{ふく}含まれている、次の植物の命となるものは何ですか。

1. 種子 2. 花粉 3. めしべ 4. 根

問14 花が^さ咲いたあとに、めしべのもと^のふくらんで実ができるために、必ず行われなければならないことは何ですか。

1. 受粉 2. 葉が落ちること 3. ^{くき}茎^ののびること 4. 花びらがふえること

問15 花のつくりのうち、おしべだけがある花のことを何とよびますか。

1. おばな 2. めばな 3. つぼみ 4. がく

問16 花のつくりの中で、先がねばねばしていて、花粉がくっつくようになっている部分はどこですか。

1. めしべ 2. おしべ 3. 花びら 4. がく